

琵琶湖・CO₂ネットゼロ対策特別委員会

- 1 開催日時 令和3年5月25日（火） 10時02分～12時28分
- 2 開催場所 第一委員会室
- 3 説明員 総合企画部長、琵琶湖環境部長および関係職員

4 議事の概要

(1) 付議事件に係る関係部局の取り組みについて

(1) 琵琶湖保全再生施策に関する計画の推進およびマザーレイクゴールズ（MLGs）の取組状況について

委員からは、琵琶湖の水を利用する下流域の人たちに対して、多様な主体性を尊重して自発的にマザーレイクゴールズ（MLGs）のPRをわかりやすく表現し周知されたい、本事業を行うにあたり、国の一部補助以外に関西広域連合や国の国土強靱化などから、新たな予算を獲得してくる検討をされたい、などの意見が出された。

(2) 琵琶湖を支える森林づくりの推進について

委員からは、ICTでドローンを災害や森林面積の把握等に活用をされたい、農山村の活性化や過疎法改正に伴う対象地域の増加に対して新しい夢を描ける局面に県として関与して欲しい、などの意見が出された。

(2) 琵琶湖辺域の浸水被害軽減に向けた取り組みについて

委員からは、浸水対策について、国に対し、瀬田川洗堰の全閉操作も含めた後期放流対策の推進を求めていく、などの意見が出された。

(4) 「CO₂ネットゼロ社会づくり」に係る計画類の見直しについて

委員からは、これまで環境先進県として、先進的な取り組みをされて来られた方々への敬意を表するとともにその取り組み内容を2050年CO₂ネットゼロの達成した姿に記載されたい、取り組む計画の内容や目標において、第三者が見てわかりやすいように、例えば、CO₂の排出量が県でどれくらいあって、どれくらい減らさなければいけないのかといった数字で県民に見える化を図られるようにされたい、などの意見が出された。

(2) 委員会の運営方針について

運営方針としては、執行部から説明を求めるほか、可能な限り、行政調査、県民参画委員会および参考人からの意見聴取等を実施することにより、多面的な調

査を行うこととされた。

また、重点調査項目としては、「琵琶湖保全再生施策に関する計画およびマザーレイクゴールズ（MLGs）の推進について」、「琵琶湖をとりまく森林づくりおよび治水対策について」、「「CO₂ネットゼロ社会づくり」に係る計画類の見直しについて」の3項目が位置づけられた。



委員会で配付された資料

- 1-1 琵琶湖保全再生計画およびマザーレイクゴールズ（MLGs）の推進について
- 1-2 マザーレイクゴールズ（MLGs）について
- 1-3 マザーレイクゴールズ（MLGs）の検討経緯と今後のスケジュールについて
- 1-4 琵琶湖保全再生施策に関する計画（琵琶湖保全再生計画）関連事業予算
【報告書】琵琶湖保全再生施策に関する計画（琵琶湖保全再生計画）
フォローアップ報告書
- 【報告書】琵琶湖総合保全整備計画（マザーレイク21計画）＜第2期改定版＞
ふりかえり報告書
- 2 琵琶湖を支える森林づくりの推進について
- 3 琵琶湖辺域の浸水被害軽減に向けた取り組みについて
- 4 「CO₂ネットゼロ社会づくり」に係る計画類の見直しについて